

歌劇『400歳のカストラート』

～バロックから現代までクラシック音楽史400年の名曲で綴るオリジナル歌劇～

国際的な活躍が目覚ましいカウンターテナー、藤木大地主演。

今はもう存在しない「カストラート」という特異な存在を通し、現代にも共通する人間の葛藤や悩みを描いたドラマ性溢れる物語を、多彩な才能を発揮する平常が演出。2020年の東京文化会館と宮崎公演で大好評を博し、満を持して愛媛での公演が決定！朗読は2020年の公演で鮮烈な印象を残した大和田獏、大和田美帆が再び担い、加藤昌則とフレッシュな若手メンバーによるピアノ五重奏が、新たな感動を彩ります。



FUJIKI Daichi

藤木大地

企画原案 / 選曲 /
カウンターテナー



TAIRA Jo

たいら じょう

平常

脚本 / 演出 / 美術



KATO Masanori

加藤昌則

音楽監督 / 作曲 / 編曲
ピアノ

2017年、ウィーン国立歌劇場にライマン『メデア』へワールド役で鮮烈にデビュー。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルがいずれも絶賛を博している。新国立劇場2020/21シーズン開幕公演では、ブリテン『夏の夜の夢』にオーペロン役で主演、続けてパッハ・コレグウム・ジャパンとのヘンデル『リナルド』でもタイトルロールを務め、その圧倒的な存在感と唯一無二の美声で聴衆を魅了し、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。2021年には3枚目のアルバム「いのちのうた」がリリースされた。バロックからコンテンポラリーまで幅広いレパートリーで活動を展開し、デビューから現在まで絶えず話題の中心に存在する、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとり。洗足学園音楽大学客員教授。横浜みなとみらいホール プロデューサー 2021-2023。
[オフィシャルサイト] daichifujiki.com

人形劇俳優・演出家。ひとり芝居と人形劇を融合させた独自の表現方法を確立。脚本・演出・音楽・美術も手掛ける。『毛皮のマリー』（寺山修司原作）で日本人形劇大賞銀賞を最年少で受賞。オリジナル作品が厚生労働省より表彰されるなど受賞多数。2011年には外務省の主催により、日本人アーティストとして初めてパレスチナを巡回公演。現地の観客を熱狂させた。新国立劇場中劇場での『オズの魔法使い』など、多彩なレパートリーを全国各地で上演中。東京文化会館舞台芸術創造事業では、音楽家との共演による『王女メディアの物語』（2014）、『Hamlet』（2016）、『SALOME』（2019）にて、脚本・演出・美術を手掛け高い評価を得る。NHK「おはよう日本」、WOWOW「ノンフィクションW」などのメディアでも度々特集が組まれるなど、各界からの注目を集めている。
[オフィシャルサイト] tairajo.com

東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、福田進一、宮本益光、藤木大地、福川伸陽、奥村愛など多くのソリストに楽曲を提供している。また、共演ピアニストとしても評価が高い。さらに、NHK2020 応援ソング「パプリカ」の合唱版をはじめ創意あふれる編曲にも定評がある。また、王子ホール「銀座ぶらっとコンサートCaféシリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリテンの世界」(企画・構成)など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュースにも注目を集めている。2016年よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」番組パーソナリティ。2019年より長野市芸術館レジデント・プロデューサー。2022年4月、ひらしん平塚文化芸術ホール 音楽アンバサダーに就任。
[オフィシャルサイト] masanori-music.com



OWADA Baku

大和田 獏

朗読



OWADA Miho

大和田美帆

朗読

福井県出身。1973年放送のドラマ『こんまい女』への出演でデビュー。その際、同ドラマの脚本家・花登筐から、「夢を食べて夢のある大きな役者になれるように」という意味で「獏」という芸名を与えられた。1998年には情報番組「ワイド!スクランブル」の司会となり11年間レギュラー出演。情報番組の司会を終えてからは精力的に映像や舞台の仕事に出演している。主な出演作品は、舞台『ゲゲゲの女房』（東憲司脚本・演出）、『萩咲く頃に』（ふたくちつよし作・演出）、『Sing a Song』（日澤雄介演出）、『モンテンパ』（シライケイタ作・演出）、ドラマ『大家族』『渡る世間は鬼ばかり』『その女、ジルバ』などがある。

東京都出身。2003年、ミュージカル『PURE LOVE』で女優デビュー。以降ドラマ、舞台、バラエティーなど幅広いジャンルで活躍中。主な出演作品に、舞台『ファンタスティクス』『音楽劇ガラスの仮面』『アマデウス』『恋と音楽』『ペテン師と詐欺師』、TVドラマ『相棒 season17』（ゲスト主演）など。現在、『チョイス@病気になったとき』（NHK Eテレ）にMC出演中。個性的な文章がアメーバブログで人気となり、2017年にはエッセイ集『ワガコ』（新潮社）を発売。マルチに活動する女優である。
[オフィシャルサイト] miho-ohwada.com



「2020年の東京文化会館公演（初演）より」© 堀田力丸



NARITA Tatsuki

成田達輝

ヴァイオリン

第5回東京音楽コンクール
弦楽部門第1位及び聴衆賞



SUHO Ryosuke

周防亮介

ヴァイオリン

第9回東京音楽コンクール
弦楽部門第1位及び聴衆賞



TOJO Kei

東条 慧

ヴィオラ



KAMIMURA Ayano

上村文乃

チェロ

第5回東京音楽コンクール
弦楽部門第2位

衣裳：増田恵美（モマワークショップ） 照明：稲葉直人（アート・ステージライティング・グループ）
音響：青木 央（フィガロサウンドワークス） 舞台監督：浅沼宣夫（ザ・スタッフ） 演出助手：伊奈山明子

主催・お問い合わせ 西条市総合文化会館

〒793-0041 愛媛県西条市神拝甲 79-4

TEL 0897-53-5500 開館 9時～22時

月曜休館、祝日の場合はその翌平日

@saijobunka @saijobunka 西条文化 検索

🚗 お車でご来場のお客様へ 🚗

駐車台数に限りがございますので、乗り合わせでのご来場または公共交通機関をご利用してご来場ください。

🚌 JR伊予西条駅から西（松山方面）へ徒歩で約8分

🚗 いよ西条ICから松山方面へ車で約15分

🚗 いよ小松ICから高松方面へ車で約25分